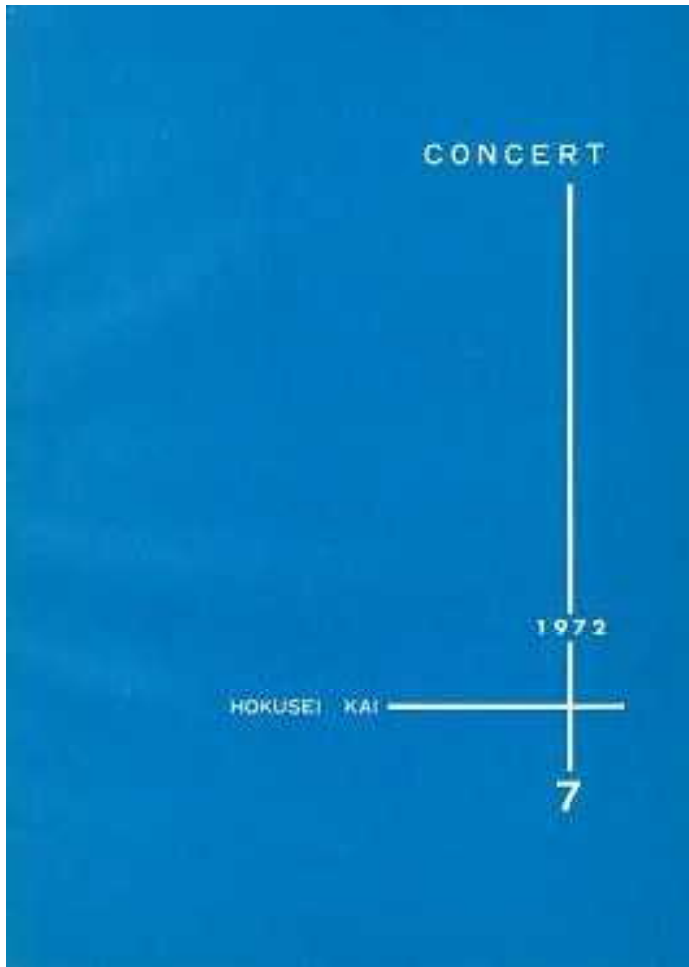


<プログラム>



- I 混声合唱組曲 海の構図 小林純一 作詩
中田喜直 作曲
指揮 千葉了道
伴奏 伊藤史子
- 1 海と蝶
 - 2 海女礼讃
 - 3 かもめの歌
 - 4 神話の巨人
- II 山田耕筰作品集 増田順平 編曲
指揮 石川 稔
- 1 からたちの花
 - 2 ペイチカ
 - 3 あわて床屋
 - 4 この道
 - 5 待ちぼうけ
- III 混声合唱 風紋 岩谷時子 作詩
石井敏 作曲
指揮 千葉了道
- 第1章 風と砂丘
 - 第2章 あなたは風
 - 第3章 おやすみ砂丘
 - 第4章 風紋
- IV 混声合唱組曲 筑後川 丸山豊 作詩
団伊玖磨 作曲
指揮 千葉了道
伴奏 伊藤史子
- 1 みなかみ
 - 2 ダムにて
 - 3 銀の魚
 - 4 川の祭
 - 5 河口

<指揮者・ピアニスト・役員>

常任指揮者	千葉了道
ピアノ	伊藤史子
委員長	石川
副委員長	長計
会	
パートリーダー	Sop.
	Alt.
	Ten.
	Bas.

<団員名簿・出演者名簿>

		< Sop. >			
岩泉	紀久子	太菊	田池	和子	子
金矢	妙子	草池	由敏	希子	子
菊池	ワカ子	里館	玉敏	子	子
駒木	美和子	西村	牧房	子	子
白沢	千枝子	嶋山	洋	子	子
新渡	栄子	堀川		子	子
藤井	明子	江原	京子	美子	子
		< Alt. >			
内田	喜代子	金屋	久美	子	子
大佐	芳由子	下屋	紀美	子	子
滝々	木敦子	長谷	信喜	子	子
船音	越恵子	八重	富喜	子	子
矢羽	幸子				
		< Ten. >			
阿部	正司	菅野	孝志	二美	郎
佐藤	均清	田吉	哲睦	郎	郎
福田	政昭				
目時	敏郎				
佐藤	寛				
		< Bas. >			
石川	稔	伊掛	東川	精一	一
牛越	恂	競	井	知	一
加藤	学	照			夫
佐藤	洗	森			
内藤	二				

<主な活動> 昭和47年 1972年

- 1/30(日) 第25回岩手芸術祭新春コーラスコンサート (教育会館)
8/12(土) 移動芸術祭 (久慈) 八戸オーケストラと共演

第7回 演奏会

指揮 千葉了道
石川 悠
伴奏 伊藤史子

と き 1972.12.17(日)PM4:30
と こ 日 本 交 響 楽 団 ホール



ごあいさつ

委員長 石川 悠

皆様が先づ聞かれない限りのもとに毎々同じ定期演奏会を開くことが出来ますことは、私たちの最も大きな喜びでございます。

春には、田島松子さまでスタートして以来、毎週木曜日の練習はともすれば、星更りがあつたり、仕事が増えが長て思つたように控えなかつたりして満ちである練習ばかりではありませんでした。それぞれの、それぞれの仕事をもち、生活の中で週一回は定期的練習は全員に欠けたし一つの悪習をもち続けてきました。

練習に熱がはいり、指揮者の手勢先生の声が高くなればなるほど、日常の雑念が減少し、歌うことだけが残り、そのことに私達は満足し、喜びを感じます。何事になつても度ならない覚悟が思ひます。

8月に、大田山民アイヌローケーン愛国楽団をほほどの、多くの方々の賛助のもとに、久慈町で演奏会を成功させることが、今年までの私達の大きな成果で、いくつもの賛助とサポートを取り進んでまいりました。まだまだ発展ですが、第一回の演奏会をするつもりです。覚悟に覚るれ、個性ある合唱団となるよう今後を努力してまいりますといふ思いです。

どうか、よろしく御支援下さいませより、御願い致します。

ごあいさつ

指揮者 千葉了道

多忙な生活の中からも、身ごとか歌う時間を見つけ、生き活きて歌へて来る田島(私もその中の一人)。この歌壇をひとときをこつと、そして美しい音楽の創造を、と信じていることは、皆様の御理解を頂きます。でもお互いの協力と献身的な活動と努力と努力と努力と、楽しく歌へて参りました。祝祭は、その喜びのひとときです。一生懸命です。アーメン。合唱団の生命はそれです。

私の私生活のこと、先日は私の手紙から今のページに私の日記が載っています。